

ちよっと気になる  
町のローン

町が公共施設（町道、農道、排水路、町営住宅、学校施設）の整備をするためには、国や県からの補助金のほか借入金が必要となります。これを「町債」（町の借金）と呼びますが、県から許可を受けた金額を政府資金や銀行等の民間資金から借り入れします。

（単位：万円）

会計	15年度 末残高	16年度 償還金	16年度 借入金	16年度 末残高
一般会計	97億9,585	10億3,243	7億8,610	95億4,952
特別会計	69億7,082	2億1,769	1億3,970	68億9,283
上水道事業	20億1,830	6,940	3,240	19億8,130
合計	187億8,497	13億1,952	9億5,820	184億2,365

一般会計では、「保健福祉センター」や「町営小池住宅」、道路（「町道田町・大池線」ほか）整備などの借入金となっています。

それ以外の会計（特別・上水道事業）については、国の補助事業の実施に伴う借入金となっています。

平成16年度に借り入れた町債のうち、金額が大きかったものは町道「田町・大池線」などの道路整備事業に関わるもので、ほかには水道事業や災害復旧（台風被害による）のための借り入れを行いました。

では・・・町民一人あたりの借金は、一体いくらになるのでしょうか？平成16年度末の町債残高を基に、平成17年3月1日現在の現住人口18,792人で算出してみると・・・  
町民一人あたり9万8千398円となります。  
世帯（5,844世帯で算出）でみると、  
3万1千525円となります。

町では、今後も苦しい財政状況の中で各事業を実施していく訳ですが、「町民福祉の向上」を第一に考えながら、健全な財政運営を心がけていきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※問い合わせ先  
企画経営課財政係  
☎（42）2111（内線313）



■農業施設などの災害復旧のために  
1,285万円

■30人程度学級導入に伴う備品  
（給食用も含む）整備のために  
555万円



■矢吹中学校整備のための積立  
金として  
2,000万円

※ここで用いている数字は万未満を四捨五入しています。

一般会計  
当初予算 58億1,000万円  
補正予算 8,583万円  
最終予算 58億9,583万円

特別会計  
当初予算 52億6,817万円  
補正予算 ▲1億6,361万円  
最終予算 51億456万円

上水道事業  
当初予算 7億1,795万円  
補正予算 ▲2億9,180万円  
最終予算 6億8,876万円

臨時出費の主なもの  
アラカルト



町条例に基づいて公表している町の財政状況。今回は、平成16年度の補正状況についてお知らせします。町の台所では、どんな臨時出費があったのでしょうか？そして、町のローンの状況はどうなのでしょうか？

■公園施設・遊具修繕のために  
169万円



1

■海八幡集会所の側溝布設替と  
2区コミュニティセンター屋  
根塗装のため  
65万円

2

■町道（「田町・大池線」、「鍋内・平鉢線」  
ほか）整備・維持管理のために  
8,642万円



矢吹さんちの  
財政公表  
平成16年度補正

